

第2学年 生活科学習指導案

令和元年9月18日（水）第5校時

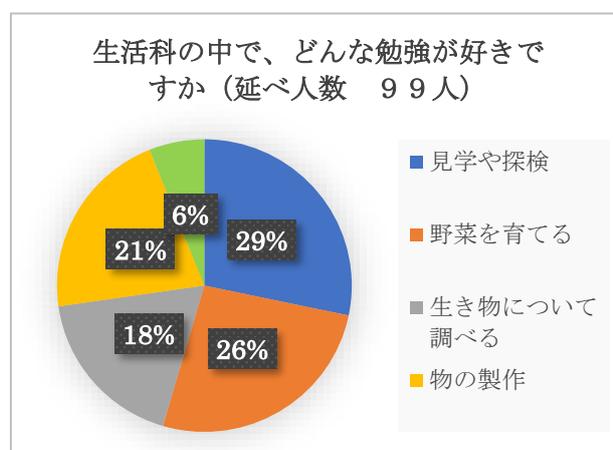
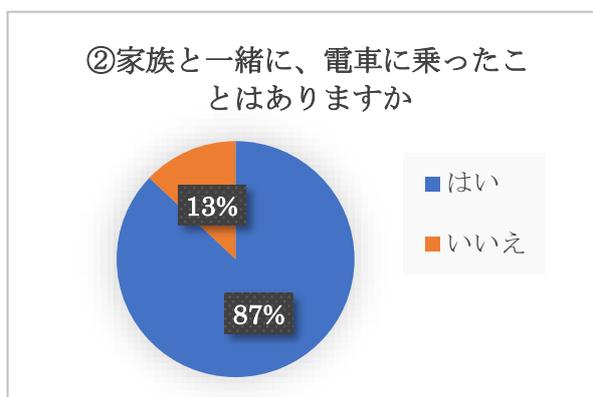
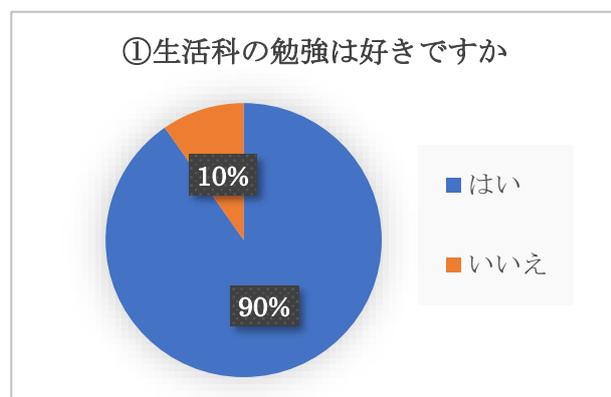
1 単元名 電車によって出かけよう

2 単元について

(1) 児童の実態

児童は、1学期に1年生との交流で、現3年生に案内してもらったことを思い出しながら、学校案内を行った。また、調べる場所が同じ人たちでグループをつくり、町探検を行い、公共施設（県立図書館・久喜文化会館・プラネタリウム）や大型商業施設（クッキープラザ）、町の個人商店の見学を行った。その時に、校外での交通ルール等の安全面についても学習した。

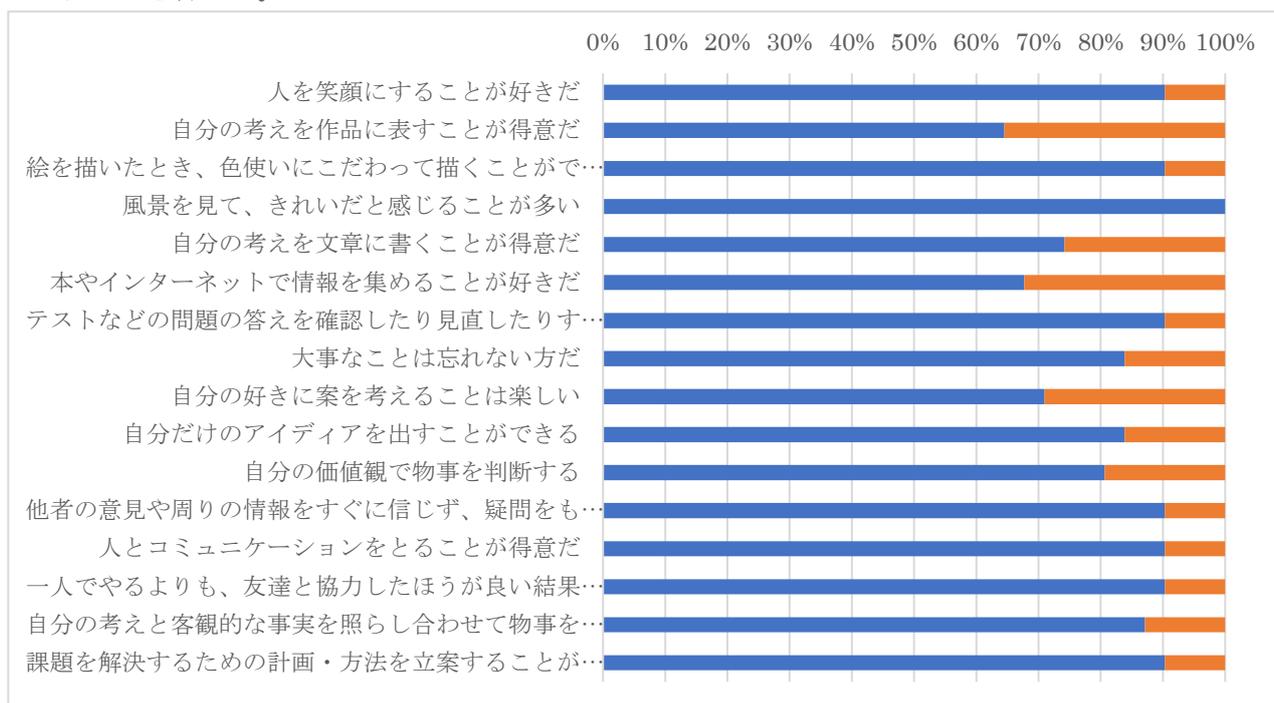
授業にあたり、以下のアンケートをとってみた。（実施人数31名）



「はい」の児童は、いろいろな野菜を育てたいということが多かった。他には、ほかの探検を友達とやりたいという児童が4人いた。生き物の飼育をしたい児童も2人いた。「いいえ」が三分の一いるので、大単元構想で学んだことが生かせることを感じさせたい。

その他の意見は、観察が好き、草取りが好き、ポスターや新聞にまとめることが好き、友達と話し合うことが好きという意見があった。

本単元では、1学期に行った学校案内や町探検からの繋がり、電車に乗って1・2年生合同で東武動物公園へ出かける。園内では、グループをつくり異学年交流を行う。その時は、ツアーガイドになりきり、動物の詳しい説明をしたり、みんなで楽しむアトラクションを決め一緒に乗ったりして、1年生を楽しませる見学探検コースを、ペアでプロデュースすることを学ばせる。そして、最後まで諦めずにやり切ったという達成感を味わわせる。2年生が本単元で身につける力を【コーディネート力】として捉え、指導する。【コーディネート力】を高めるためには、一人一人の考えをもちより高次な意見を生み出したり、新たな価値のあるものを創造したりする、「未来を切り拓いていく」力が必要不可欠だと考える。そのため子ども達がどのような力を秘めているか現在地を測るために以下のアンケートを行った。



この結果より児童の実態がいくつか見えてきた。「人を笑顔にするのが好きだ」の質問に対し Yes と答えた児童は 90%、No と答えた児童は 10%だった。「自分の好きに案を考えることは楽しい」の質問に対し、Yes と答えた児童は 71%、No と答えた児童は 29%だった。このことから、ゴールが明確になることによって、課題に取り組むことのできる主体的な姿を想像することができる。そのため児童にとって身近な課題や達成したいと思える課題を設定することによって、一人一人の力を最大限発揮させることができると考える。

その反面、「自分の考えを作品に表すことが得意だ」の質問に対し、Yes と答えた児童は 65%、No と答えた児童は 35%だった。「自分の考えを文章に書くことが得意だ」の質問に対し、Yes と答えた児童は 74%、No と答えた児童は 26%だった。このことから、本学級の児童は自分の意見に対して自信のなさが伺える。そして、友達の考えと違うことに不安だと感じている児童も多く、「自分らしさ」や自己肯定感が低い姿を想像することができる。そのため、一人一人が夢中になれる目的や課題を設定し、自分の思いを豊かに表現させ、「成功する自分」を想像させることや実際に自分が考えたことを他学年に提案していく体験的な活動を取り入れていくことが重要だと考える。

(2) 生活科の教科目標

具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。
(知識及び技能の基礎)
- (2) 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。(思考力、判断力、表現力等の基礎)
- (3) 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。(学びに向かう力、人間性等)

(3) 単元設定の趣旨と構成上の配慮

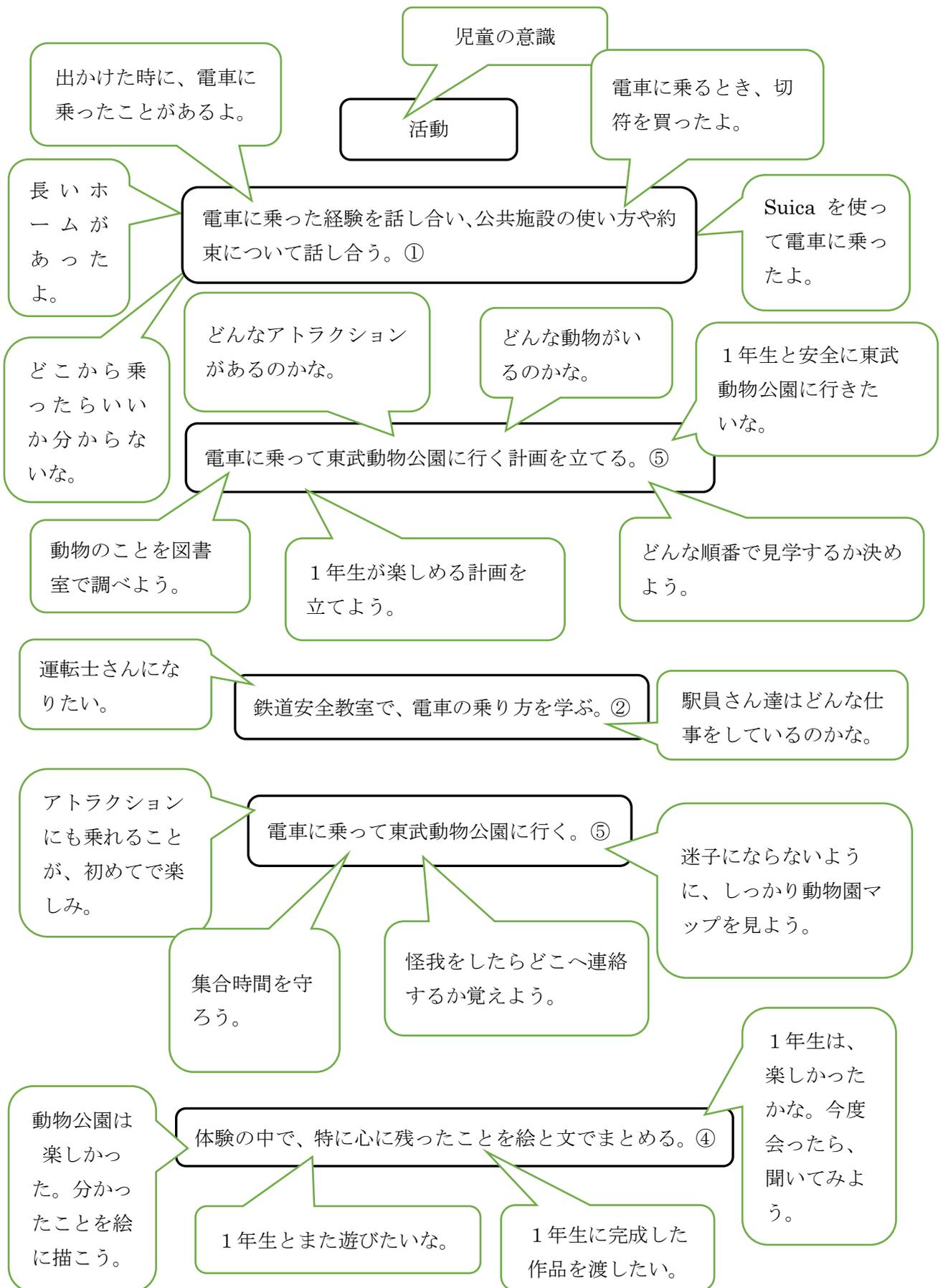
本単元は、上記の児童の実態と学習指導要領の内容(4)公共物や公共施設の利用、内容(8)生活や出来事の伝え合い、1学期に行った町探検の発展活動として、内容(3)地域と生活を受けて設定したものである。2年生になると、児童の意識や活動が家庭や学校周辺から、次第に範囲を広げていく。また、家庭生活では、家族と一緒に掛けることが多い児童がほとんどである。電車に乗ったことがない児童は、自動車での外出を楽しんでいる。児童が友達同士で身近な地域に出かけた町探検や1年生への学校案内の活動で、小グループでの活動を通して、同学年の友達や異学年の児童との活動にも関心が高まった。そこで、本単元の指導にあたっては、次の点に留意しながら進めていく。

1つ目は、公共交通機関を使って、それらのよさを感じたり、そこで働く人々の思いや願い、また、社会生活の基本となるルールやマナーを知ること気づかせたり、考えさせたりする言葉かけや発問をすることで、児童の意識を人との関わりに向かせるようにする。また、一人一人が、公共の意識に支えられた正しい態度が育つように取り組ませる。

2つ目は、グループ活動で1年生が見たい動物の見学場所を把握し、その動物の場所で特徴やひみつを紹介することができるように準備する。また、動物見学の他に、アトラクションにも乗る計画を立て、どのような順序で見学コースを立てたらよいか、作業シートを活用し考えをまとめさせる。そして、新たな視点をもって再度探検に出かけるようにさせる。

3つ目は、ペアで決めたコースを兄弟チームに見てもらい、お互いのチームでよいところなどの意見交換ができるようにさせる。

(4) 児童の意識の流れ



3 研究主題について

(1) 本校の研究主題

「イノベーション力の育成」
～ 未来を切り拓く人材育成に向けた「カリキュラム・マネジメント」を通して～

(2) 仮説と仮説にせまる手立て

【 仮 説 】
教科の枠を超え、児童の意欲に寄り添った学習課題を設けることができれば、新たな価値を創造する「イノベーション力」が身に付き、未来を切り拓く人材に育つだろう。

手立て① グループングを工夫し、一人一人が自分の考えを持って話し合い活動ができる場づくりを行う。

リーダー性のある児童、面倒見のよい優しい児童がペアになると、1年生の児童たちの面倒を見ながら、動物見学探検ができるのではないかと考えた。2ペアずつを兄弟チームとして、話し合い活動では、多面的な見方ができるように4人で助け合いながら意見を出し合い、1年生が楽しめる見学コースが完成するのではないかと考えた。

手立て② 探究的な学びをスパイラルで展開する。

生活科を中心としたカリキュラム・マネジメントを実現するために、国語や算数、図工等を組み合わせることで、子どもたちは自分なりの考え方をいろいろな場面で獲得し、より多面的な見方が身に付くのではないかと考えた。また、知識だけではなく体験活動を重視し、その中からたくさん気づきを生み出させ、一つ一つの気づきから、関連付けられた気づきへと質的に高められるのではないかと考えた。(オーバービューマップを参照)

4 大単元の目標

生活科の単元目標「東武動物公園への校外学習や電車を利用する活動を通して、それらのよさを感じたり働きを捉えたりすることができ、身の回りには、みんなで使うものがあることやそれらを支えている人々がいることが分かるとともに、それらを大切に、安全に気をつけて正しく利用できるようにする」も加味して、大単元構想の目標を、

『今ある情報や与えられている時間から、最大限の効果が出るように筋道を立ててまとめることができる』とした。

2年生は、この大単元構想で【コーディネート力】を身に付けさせる。また、自分たちが作成した動物シートを冊子にして1年生にプレゼントする活動に繋げ、表紙作りでのアイデアは見た目の綺麗さや文字の大きさなど大切な視点に気づかせる。これは、Art (デザインの思考)にも繋がる。

5 大単元の指導計画・評価計画

(1) 大単元の観点別評価規準

知識・技能 Assist	思考・判断・表現 Application	主体的に学習に取り組む態度 Approach
獲得した知識を活用し活動することで、豊かな1日を送れることが分かっている。	他教科で得た知識・技能や資料にある情報から、目的に合った選択をし、問題の解決に向けて考えている。	1年生に対する思いをもつことで、豊かな時間を過ごせることに気づき、意欲的に活動しようとしている。

(2) 大単元構想の指導計画・評価の視点

「小単元」(時数) 【〇〇】他教科 ◎ねらい ○学習活動 ・配慮事項	・評価の視点 (評価方法)
<p>第1次</p> <p>「公共の乗り物(電車)や東武動物公園について教え合おう」(1)</p> <p>◎自分が知っていることについて話し合い、校外学習への関心を高めている。</p> <p>○自分の知っていることを、お互いに発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生と一緒に探検しようという意欲を高める。 ・安全に出かけるためにはどのようなことが必要か考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の知っている電車に乗ったことや東武動物公園のことを友達に話している。(発言・行動) ・友達の発表から、「知っている」「行ってみたい」など、つぶやいたり話したりしている。(発言) ・それらを支えている人がいることについて話している。(行動・発言)
<p>【国語】 読んで考えたことを話そう</p> <p>「どうぶつ園のじゅうい」(12)</p> <p>◎文章の中の大事な言葉や文を書き抜き、自分の知識や経験と結び付けて感想をまとめ、発表し合うことができる。</p> <p>○時間的な順序を考えながら筆者の仕事やそのわけや工夫を読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・獣医の仕事を時間を表す言葉や文末表現などに注意して考えたことなどについてまとめさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の知っていることと結び付けて説明的な文章を読もうとしている。(行動・発言) ・獣医の仕事の順序や内容、その仕事をしたわけや工夫を読み取り、言葉や文を書き抜いている。(読むこと・行動) ・獣医の仕事と、自分の知識や体験と比べて考えたことなどについて感想を書いている。(書くこと・発表)
<p>第2次</p> <p>「見学探検コースをプロデュースしよう」(5)</p> <p>◎友達と見てみたい動物、乗りたいアトラクションなどを話し合ったり、必要なものや約束などを考えたりして、安全な見学探検計画を</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東武動物公園へ行くために必要なことは何か考え調べている。(行動・発言) ・1年生が見学したい動物やアトラクションをインタビューしている。(行動) ・見学探検計画を立てる時、進んでコースを考

<p>立てる。</p> <p>○見学する動物や乗りたいアトラクションを話し合い、グループごとに探検する計画を立てる。</p> <p>・安全も考えて行動した町探検のことを思い出し、公共の場所でのルールやマナーを守ること、けがをした時など困った場合に助けを求め、事前に危険個所を知っておくことなどを確認させる。</p>	<p>えている。(行動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアの友達の意見を聞き、どのような見学探検コースをつくったらよいか考えている。(行動・発言) ・安全に見学できることを考え、無理のない計画を立てている。(行動) ・1年生のことを考えて、コースを決めている。(行動・発言・ワークシート)
<p>【学活】「鉄道安全教室を体験しよう」(2)</p> <p>◎安全な電車の乗り方、鉄道の方からのお願いについて、体験しながら学ぶ。</p> <p>○鉄道を使うために知っておくべきことや私たちの安全を守るための施設などが分かり、進んで安全に使おうとする思いをもたせる。</p> <p>・グループごとにスムーズにいろいろな体験ができるように、しっかりと話を聞かせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電車の利用の仕方に関心を持ち、興味を持って話を聞いたり、進んで体験をしたりしている。(発言・行動) ・安全で正しい電車の乗り方に気づいている。(発言・行動) ・進んで鉄道会社の人に質問をしている。(発言・行動) ・駅員さん達が、お客さんを安全に輸送するためにいろいろな仕事をしていることに気づいている。(発言・行動)
<p>第3次</p> <p>「電車にのって東武動物公園へ出かけよう」(5)</p> <p>◎安全に気をつけて、電車に乗り、1年生と東武動物公園の見学を行う。</p> <p>○電車に乗って東武動物公園へ行き、グループ活動を通して交流をもたせる。</p> <p>・みんなで気持ちよく利用するためのルールやマナーがあることに気づかせる。</p> <p>・友達と関わりながら、みんなで楽しく活動させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電車の乗り方で、電車を利用している他の人達のことを考えて、約束を守り安全で正しく利用している。(行動) ・グループで立てた計画のもとに、安全に配慮して楽しく見学したり、体験したりする。(行動) ・ペアで調べた動物のひみつを、1年生に説明している。(行動・発言) ・アトラクションに乗るときは、乗り物の約束を1年生に伝えている。(行動・発言)
<p>第4次</p> <p>「見学探検のまとめをしよう」(2)</p> <p>◎体験の中で、特に心に残ったことを絵と文で表すことができる。</p> <p>○活動を通して楽しい振り返りができ、また、自分たちを支えてくれる人がいたことを想起する。</p> <p>・電車に乗り、動物見学探検活動をした体験か</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校外学習に行って見つけたことや気づいたことを絵や文で表現しようとしている。(行動・発言・ワークシート) ・友達の書いたものを読み、自分の気づかなかったことに気づいている。(発言) ・1年生と活動したことを振り返っている。(行動・発言) ・計画を立てる時は、時間、活動内容、安全面

ら、自分でも生活の場で活かせるものがあることに気づかせる。	等をきちんと考え、みんなが楽しめる活動にすることを振り返っている。(ワークシート)
<p>第5次</p> <p>「プロデュースしたことをまとめよう」(2)</p> <p>◎東武動物公園の動物たちの特徴やひみつをまとめ、1年生にプレゼントする冊子をつくらう。</p> <p>○動物シートを綺麗にまとめ、1年生にプレゼントする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 冊子作りに必要な情報を伝え、いろいろな用紙や道具の準備をさせる。 調べた情報を、次年度へ繋げる製作活動にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 1年生との体験活動から、来年の校外学習でも使える動物シートを冊子にし、プレゼントしようと考えている。(行動) どんなふうにまとめたらよいか、ペアで考え製作している。(発言・作品) いろいろな材料を使って、製作している。(作品・行動) 兄弟チームで、完成作品の良いところを見つけたり、よりよくするアドバイスをしたりする。(発言)

6 本時の学習指導 (5 / 15時)

(1) 目標

1年生に楽しんでもらえるための見学探検コースをプロデュースし、完成したコースを兄弟チームで見合い、意見の交流をしている。

(2) 評価規準

・園内図や時間表を見て、ペアごとに作業シートを活用し、1年生が楽しめる見学探検コースをつくらうとしている。
(主体的に学習に取り組む態度)

(3) 展開

○児童の活動・意識	◇支援 ☆評価 (評価方法)	準備	時間
<p>1 本時のめあてを確認する。</p> <p>見学たんけんコースをプロデュースしよう。</p>	<p>◇各グループの内容を事前に把握し、活動の方向性について見通しておく。</p>	<p>それぞれのコースにかかる時間表</p>	2
<p>2 学習の流れを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>学しゅうのながれ</p> <p>1 アトラクションをきめる。</p> <p>2 見学たんけんコースのじゅんばんを考える。</p> <p>3 いどうにかかる時間をけい算する。(算数セットの時計をつかう)</p> <p>4 きめたコースを兄弟チームとこうかんし、よいところをつたえ合う。</p> </div>			6
<p>3 見学探検コースを考える。</p> <p>○アトラクションは、どれにしようか。</p> <p>○1年生に聞いたことを忘れずに選ぶ。</p>	<p>◇1年生が見たい動物の見学場所を確認し、回り方を考えさせる。</p> <p>◇アトラクションの写真を用意しておく。</p>	<p>園内マップ</p> <p>見学探検しおり</p>	22

<p>○動物のコースと、アトラクションのコースを、どのように組み合わせて、見学コースをつくろうか。</p> <p>○集合時刻に間に合うように考えよう。</p> <p>○同じコースをなるべく通らないようにしましょう。</p> <p>○時間表を使って、かかる時間を計算しよう。</p> <p>○もう一度、決めたコースを確認しよう。</p>	<p>◇1年生のことを考えてアトラクションを決め、無理のないコースづくりになるようコースを考えさせる。</p> <p>◇コースごとにかかる時間表を見て、時間について計算し、集合時間に遅れないように戻って来られる計画を立てさせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>☆園内図と時間表を見て、1年生が楽しめる見学探検コースをつくろうとしている。</p> <p style="text-align: center;">(発言・作業プリント)</p> <p>◎ペアの友達と考えを出し合い、1年生から得た情報も取り入れた見学探検コースをつくろうとしている。</p> <p>○1年生から得た情報を取り入れた見学探検コースをつくろうとしている。</p> </div>	<p>算数セットの時計</p> <p>作業プリント</p>	
<p>4 自分たちの考えたコースを伝え、交流する。</p> <p>○自分たちのコースの回り方を紹介したい。</p> <p>○自信をもって、きちんと話そう。</p> <p>○一番楽しみにしていたアトラクションから見学を始めるよ。</p>	<p>◇作成したコースを、兄弟グループで見合い、よいところを伝えさせる。</p> <p>◇見学探検コースの順番を決めた理由を言わせる。</p>		6
<p>5 振り返りをする。</p> <p>○1年生が楽しんでもくれるコースが見つかった。</p> <p>○ペアで協力できた。</p> <p>○1年生に喜んでもらえるといいな。</p>	<p>◇おすすめ見学探検コースづくりや兄弟チームとの話し合いから、振り返りを行わせる。</p>	<p>自己評価プリント</p>	8
<p>6 次時の予告をする。</p> <p>○早く教えたいな。</p> <p>○明日、教えに行こう。</p>	<p>◇今日決めた見学探検コースを1年生に伝えに行きたくなるようにさせる。</p>		1

(4) 板書計画

めあて

見学たんけんコースを
プロデュースしよう

学しゅうのながれ

- 1 アトラクションを
きめる。
- 2 見学たんけんコースの
じゅんばんを考える。
- 3 いどうにかかる時間を
けい算する。(算数セット
の時計をつかう)
- 4 きめたコースを兄弟チー
ムとこうかんし、よいと
ころをつたえ合う。

アトラクションの写真

作業
プリント
の拡大図

コース
べつの
時間ひょう

見学
たんけん
コースの
拡大図

色別カードのせつめい



ワクワク
コース



ガオガオ
コース



ハートフ
ルコース



ウッキー
コース



リンリン
コース



メインコ
ース

ふりかえり

※自己評価
プリントに
記入する。